



山田 宜幸さん  
(長崎・22歳)

# 夏はサーフィンが最高です

★どんな仕事をしていますか  
宮古市の水産加工会社に勤めて五年目になります。サンマやサケ、イクラなど魚介類の製造加工と出荷作業などが主な仕事です。

★仕事で心掛けていることは  
作業をスムーズに進めるため、常に周りを見渡しながら次の作業を考え、先輩に指示される前に行動するように心掛けています。

★得意なスポーツは  
サーフィンです。夏はいい波を求めて、浪板海岸で夜明けを待ちます。波が良ければ出勤前や仕事を終えた夕方も乗ります。

★自分自身を一言でいえば  
人情に厚い人間です。風ぼうに似合わず古風だと言われます。

★今後の抱負  
昨年消防団に入団し、水門の掃除や防火活動などをしていきます。地域の防災意識を高めるため頑張っている先輩団員から学ぶものが多く、自分も見習って今後も活動を続けるつもりです。

## イラスト



金子竜。(14) 沼崎信明(15) プーさん(12) 山内菜緒(9) おのはるな(4) 田上ゆきの(12)  
みなとゆきみ(7) リンくる(14) ミカンボウヤ(?) 福士彩香(10) 闇ノ暁(12) ジョニー☆(12) PES(?) 山崎克拓(8)  
ガブリエル(14) 佐藤恵美子(9) 湊ゆうき(?) 佐々木沙和子(6) 山崎茜(10) 平石埜(9) しんちゃん(9)  
やまうちめい(6) 小林亮太(6) 七夜の願い星10  
どうか、おねがいします。(13)

# みんなのスペース



さとう ななちゃん  
(関口児童館・6歳)

## わたしのゆめ

大きくなったら看護婦さんに  
なりたいな。看護婦のママと  
一緒に仕事をしたいから…。

## 投書

どんなことでも結構です。  
どしどしお寄せください。

### 山田の魅力ぜひ教えて

昨年、大浦の実話書が書かれた本が出版されているというので図書館に行き、著者遠藤公男さんの「帰らぬオオワシ」を借りました。そして、友達に誘われて大浦の渡磯七兵衛さんの住居や墓地を見て回りました。

今年は、関口神社の奥宮を友達と片道一時間半掛けて訪ねてみました。初めての道で分からず、途中で戻ろうとしましたが、ぜひこの目で見てみたいという

思いで、あきらめずに進むことにしました。赤い橋の欄干が見えた時は、「あった」と一目散に走り出してしまいました。山田にこんな良い所があるなんて…。新緑もいけれど紅葉も素晴らしいだろうなと思いました。

人の話では、ここから見る満天の星がきれいとか、冬に行くと雪の上にウサギなどの足跡が点々と続いているとか…。そしてあの奥宮の洞穴が大槌まで続いているとか…。本当でしょうか。この疑問についてだれか教えてください。それから山田に素晴らしい所があったらぜひ教えてください。

### 黒澤頼江(船越・?歳)

### 町職員の幅広い採用を

いつも楽しく拝見しております。町職員を採用する場合、いろいろな条件の下に採用されていると思いますが、結婚して夫婦ともども同一職場で働くことは有意義なことかもしれません。しかし、こんにちの日本経済を取り巻く環境は厳しく、会社の倒産やリストラを余儀なくされている人もあると聞きます。また、高校や大学を卒業しても就職難であり、親たるものはやる

### とろてん作りに参加

七月二十六日に鯨館で開かれた、とろてん作りに参加しました。自分で作ったフルーツ入りのとろてんはとても甘くておいしかったです。

沼崎由実(織笠・10歳)  
記念すべき広報八〇〇号の表紙(とろてん作り)をわたしの子供が飾ることができ、うれしい限りです。ありがとうございます。

由実の母(織笠・?歳)

### 美しいチョウが部屋に

いつもありがとうございます。お盆には仏様たちは、遠い道のりのため夜中に旅立ってこられるようです。

とても美しいチョウでした。横たわっているわたしの顔の上で、とてもきれいなチョウが物言いたげに二度、三度円を描いて飛び回り、さっと窓から去っ

### 赤ちゃんの笑顔楽しみ

ていきました。だれかの霊ではないのでしょうか。

甲斐谷セチ(八幡町・88歳)

広報八〇〇号おめでとうございます。いつも広報が届くのを楽しみにしています。特に「健やか赤ちゃん登場」のかわいい笑顔を見ると、こちらまでうれしくなります。

佐藤ナミ(飯岡・70歳)  
佐々木エミ子(飯岡・?歳)

### 雑草の光り輝く夜つゆかな

あきれはて  
梅雨の空に光無し  
佐藤菊實(荒川・75歳)  
長雨に草生ひ被りし奥津城を  
暁早く拂い清むる  
佐藤美栄子(大沢・82歳)  
夕ぐれに  
宙に舞い浮く秋あかね  
道化師(荒川・?歳)  
雨寒し土用の丑に湯めぐりは  
ストーブ ポツン  
ひとりならめっこ  
古藤野強(豊間根・78歳)  
名も無くて  
欲も無けれど人生は  
思いは同じピンピンバタン  
中山明文(船越・77歳)  
先達の築きし家族旅行村  
いま瞑想の木々に包まる  
陽子(織笠・65歳)  
数人集い天人を招きあい  
語り告げあふ恐山かな  
千代川貞(大沢・77歳)  
忽然と秋の風にて孫達と  
夏おしみけり晴れ間の海よ  
大町テイ子(大沢・?歳)  
はるか太平洋上で  
思い浮かべる事は  
女房の顔ばかりかな  
山崎泰司(船越・57歳)  
センサーの  
明るくともる門燈の  
人影もなく猫のたたずむ  
菊地サカエ(織笠・68歳)